

■協会だより

■試験成績検討会

- 平成27年度冬作関係（麦類・いぐさ・水稻刈跡）除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：平成28年9月8日（木）10:00～17:00

場所：浅草ビューホテル

〒111-8765 東京都台東区西浅草3-17-1

TEL 03-3847-1111

■平成28年度緑地管理研究会

【講演会】

日時：平成28年9月13日（火）13:30～16:50

場所：ソニックシティビル（9 F・906会議室）

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

TEL 048-647-4111

講演：

- ①緑地管理における薬剤散布技術の現状と課題
宮原佳彦（農研機構農業技術革新工学研究センター）
- ②高速道路の緑地管理における薬剤散布技術の現在と今後の展望
平川悠也（中日本ハイウェイエンジニアリング 東京株式会社）
- ③薬剤散布ノズルの特徴と選択
池口明宏（ヤマホ工業株式会社）
- ④小型無線機（マルチローター）の現状と課題
森田征士（一般社団法人農林水産航空協会）
- ⑤丸山スカイマスターMMC940AC（ドローン）の製品紹介とその利用
湯浅一康（株式会社丸山製作所）

【見学会】

日時：平成28年9月14日（水）9:30～12:00

場所：農研機構農業技術革新工学研究センター

〒331-8537 埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2

TEL 048-654-7000

見学：

- ①農研機構革新工学研究センターの施設・業務説明、散布機械・器具の見学及び散布実演
- ②丸山製作所による薬剤散布マルチローター（ドローン）の実演

問合せ先：公益財団法人日本植物調節剤研究協会

橋本仁一・岡本浩一郎

TEL 03-3821-4188

■学会・研究会等のお知らせ

■第31回報農会シンポジウム

『植物保護ハイビジョン2016』

—変わる農業が抱える諸課題に挑む—

日時：平成28年9月14日（水）10:15～17:00

場所：「北とびあ」つつじホール

〒114-8503 東京都北区王子1-11-1

TEL 03-5390-1100

講演：

- ①耕作放棄地と農地集積が植物保護に及ぼす影響
山中武彦（農研機構農業環境変動研究センター）
- ②近年多発する獣害について—シカ・アライグマ・イノシシ—
岡 輝樹（国立研究開発法人森林総合研究所）
- ③航空防除の変遷、現状と課題
森田征士（一般社団法人農林水産航空協会）
- ④超音波を利用した物理的害虫防除技術
小池 明（徳島県立農林水産総合技術支援センター）
- ⑤栃木県における農産物輸出に関する取組について
高崎 正（栃木県農政部）

参加費：一般2,000 円，学生1,000 円

申込み締め切り：9月7日までに下記連絡先までEメール

FAX にて（当日の参加も可能）

連絡先：公益財団法人報農会 藤田肖子・渡邊敦子
TEL/FAX 042-452-7773
E-mail : khono 511@car.ocn.ne.jp

■第18回東北雑草研究会（再掲）

日時：平成28年9月30日（金）13:00～17:00

会場：コラッセふくしま 研修室

〒960-8053 福島県福島市三河南町1-20

TEL 024-545-4089

内容（予定）

第1部 休耕・耕作放棄地の雑草管理と利用

①休耕・耕作放棄地の植生遷移と保全管理

ー生物多様性の視点からー

楠本良延（農研機構農業環境変動研究センター）

②多年生雑草が優占した耕作放棄畑の復元技術

薬師堂謙一（農研機構中央農業研究センター）

③津波被災地における非選択性除草剤航空散布の実績と

今後の課題

小池龍也（日産化学工業株式会社）

佐々木哲（小泉商事株式会社）

④耕作放棄地の周年放牧に向けた植生管理と課題

平野 清（農研機構畜産研究部門）

第2部 一般講演

講演申込期限：平成28年9月 2日（金）（必着）

参加申込期限：平成28年9月23日（金）（必着）

問合せ先：

農研機構東北農業研究センター

農業放射線研究センター 浅井元朗

※東北雑草研究会サイト（<http://www.wssj.jp/~wsstj/wsstj/html>）参照

編集後記

リオデジャネイロオリンピックの中継が連日続いています。時差が12時間あり、真夜中のテレビ放映のためどうも寝不足のようですが、おもしろいのはマイナースポーツ。ルールもよく知らないホッケー、7人制ラグビー、カヌーなど普段目にする事の少ないスポーツが案外おもしろく、つつい見えています。

8月号は鉢物等の花きの特集です。シクラメン、シンビジウム、ポットカーネーションの鉢物や、パンジー等の花壇用苗物の栽培技術を取り上げました。店頭に並んでいるのを見るときれいだと思いましたが、原稿を読んでみて、様々な技術を駆使しながら作られていることを知りました。

また、8月号から新たに農林統計を参考にした、「統計データから」を開始しました。今回は農業物価指数についてです。統計の数値を見ていくと、現在の事象のひとつの断面が見えてきます。このコラムは折りに触れ掲載してまいります。

ほかに、摘花剤・摘果剤を利用した効率的な着果管理技術の論文も掲載しました。（編集子）

植調第50巻 第5号

■発行 平成28年8月25日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807

■発行人 宮下 清貴

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

頒布価 500円（消費税・送料は含んでおりません）

販売 株式会社全国農村教育協会
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）
TEL (03)3833-1821